

# 【e-テーブルクリニック】

## 『磁性アタッチメントの能力を 最大限発揮させる臨床手技』



講師：永田 和裕  
日本歯科大学新潟病院 臨床准教授  
高橋小児歯科医院  
長岡デンタルコミュニケーションズ

磁性アタッチメントは、審美的で支台歯の負担の少ない支台装置として、オーバーデンチャーなどの部分床義歯に使用されている。しかし一般的なクラスプとは維持機構が異なり、十分な効果を発揮し、義歯に対する患者の満足度を高めるためには、磁性アタッチメントの特性や使用法を理解したうえで臨床応用することが不可欠と言える。このようなことから本クリニックでは、磁性アタッチメントを臨床応用する際に重要となる3つの項目をピックアップし、①支台歯形成と印象法、②磁性アタッチメント（磁石構造体）の義歯への組み込み法、③支台歯の清掃や長期管理に関して、具体的な手法や注意点について解説を行う。

【略 歴】 1983 年 日本歯科大学新潟歯学部卒業  
2003 年 日本歯科大学新潟歯学部附属病院総合診療科 助教授  
2006 年 日本歯科大学新潟病院 総合診療科 准教授  
2021 年 長岡デンタルコミュニケーションズ 代表  
日本磁気歯科学会理事，臨床評価委員会委員長